

(第1面)



産業廃棄物処理計画書

令和5年 6月 27日

島根県知事
丸山 達也 殿

提出者

住 所 島根県益田市須子町3番1号

ダイワボウレーヨン(株) 益田工場

氏 名 工場長 林 誠

電話番号 (0856) 31-0550

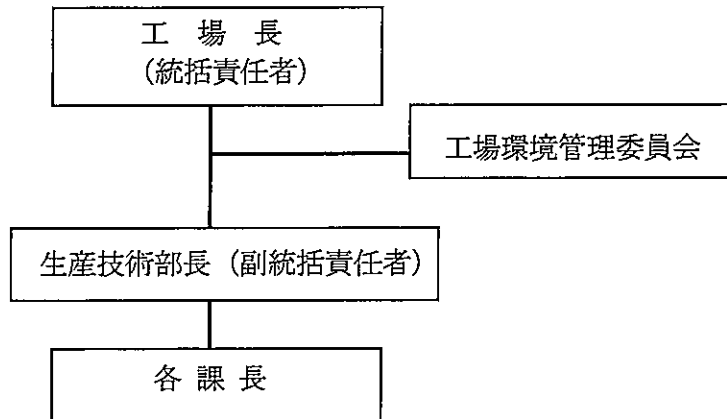
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ダイワボウレーヨン株式会社 益田工場
事業場の所在地	島根県益田市須子町3番1号
計画期間	令和5年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	化学繊維製造業 [1112]
② 事業の規模	101億円
③ 従業員数	174人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙ー1のとおり

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



廃棄物管理担当部署：CSR推進課

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 令和4年度 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙ー2のとおり		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙ー2のとおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物(汚泥・ばいじん・燃え殻・アルセル屑・ザンテート屑)の分別保管場所設置。不定期に発生する金属・塩ビ・ガラス屑等の分別容器設置。
③ 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) サーマルリサイクルを考慮した分別

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度 令和4年度 実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) _____		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) _____		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度 令和4年度 実績】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	3, 303 t	t
	(これまでに実施した取組) 1. 汚泥乾燥機の効率的運転管理 2. 分散順次移動式強制通風乾燥施設の効率的運転管理 3. 分散順次移動式強制通風乾燥施設内、ファン増強による乾燥効率アップ		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	3, 300 t	t
	(今後実施する予定の取組) 1. 汚泥乾燥機の効率的運転管理 2. 分散順次移動式強制通風乾燥施設の効率的運転管理		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度 令和4年度 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) _____		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) _____		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

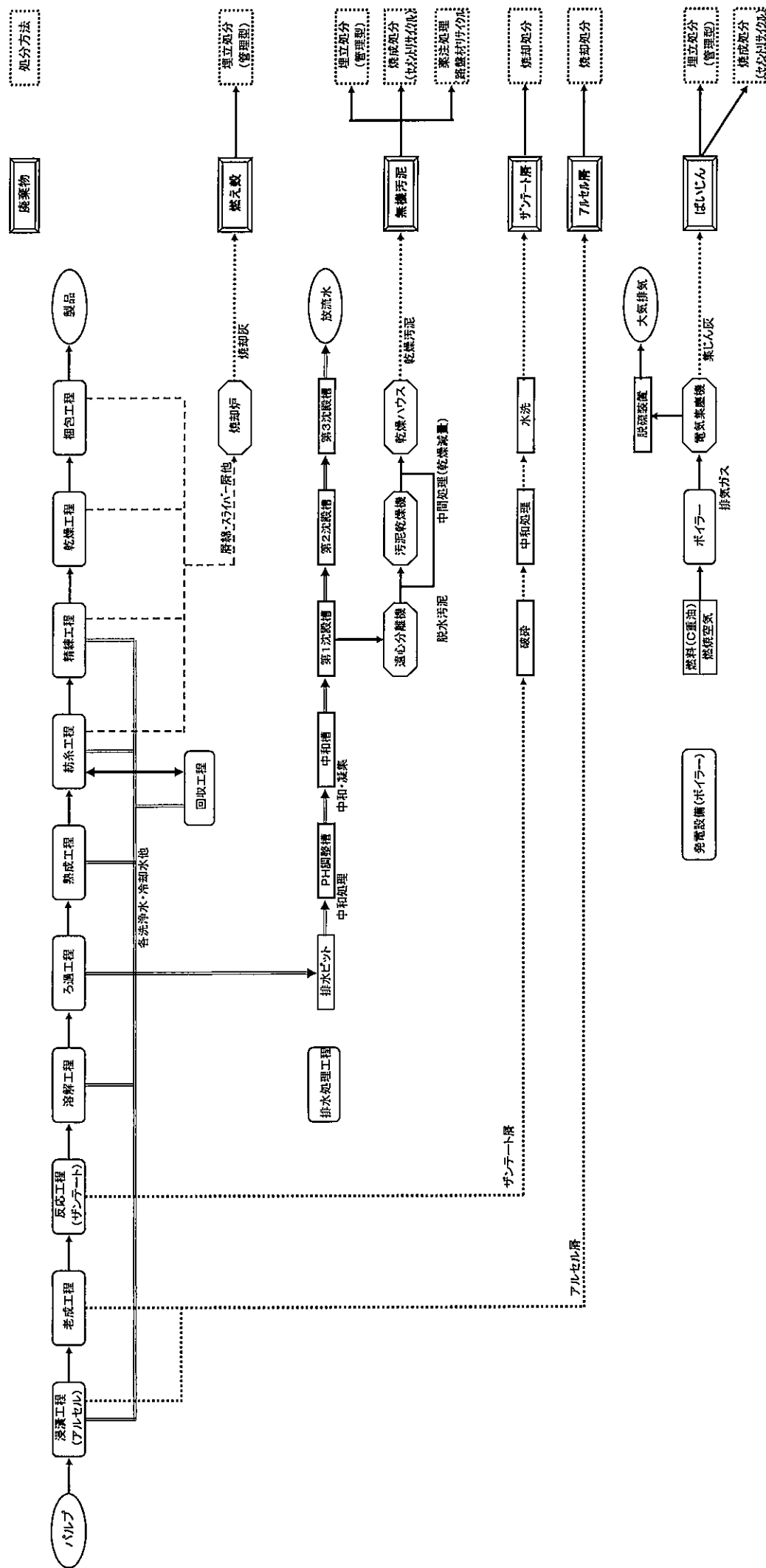
① 現状	【前年度 令和4年度 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙ー3のとおり		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙－３のとおり		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

生産工程概略フローと産業廃棄物の発生及び一連の処理フロー



廃棄物

処分方法

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
【前年度 令和4年度 実績】						
産業廃棄物の種類		汚泥	ばいじん	燃え殻	アルセル屑	ザンテート屑
排出量		5,777.05 t	39.08 t	14.27 t	66.05 t	144.17 t
①現状	(これまでに実施した取組)		省エネ活動推進による、使用燃料の減少	焼却物投入調整 (高水分物の分散投 による、燃え残り減少)	1. 系外ロスの減少 2. トラブル防止による 不良品減少	1. 系外ロスの減少 2. トラブル防止による 不良品減少
		1. 給液への薬注量調整 による脱水効率アップ				
		2. 汚泥乾燥機の効率的 運転管理				
		3. 薬注自動添加装置の 設置				
【目標】						
産業廃棄物の種類		汚泥	ばいじん	燃え殻	アルセル屑	ザンテート屑
排出量		5,300 t	50 t	20 t	60 t	80 t
②計画	(今後実施する予定の取組)		省エネ活動推進による、使用燃料の減少	焼却物投入調整 (高水分物の分散投 による、燃え残り減少)	1. 系外ロスの減少 2. トラブル防止による 不良品減少	1. 系外ロスの減少 2. トラブル防止による 不良品減少
		給液管理による脱水 効率アップ				

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	【前年度 令和4年度 実績】					
	産業廃棄物の種類	繊維屑	廃パレット	廃油	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	149.473 t	18.15 t	2.07 t	2.06 t	42.52 t
	(これまでに実施した取組)					
	1. 系外ロスの減少 2. トラブル防止による不良品減少		適正な分別	適正な分別	適正な分別	減容化
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	繊維屑	廃パレット	廃油	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	200 t	10 t	2 t	2 t	40 t
	(今後実施する予定の取組)					
	1. 系外ロスの減少 2. トラブル防止による不良品減少		適正な分別	適正な分別	適正な分別	減容化

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
①現状	【前年度 令和4年度 実績】				
	産業廃棄物の種類	蛍光管	ガラス屑	乾電池	混合廃棄物
	排出量	0.082 t	0.600 t	0.035 t	88.93 t
	(これまでに実施した取組)				
	LED化の推進	適正な分別	適正な分別	適正な分別	
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	蛍光管	ガラス屑	乾電池	混合廃棄物
	排出量	0.050 t	0.5 t	0.030 t	50 t
	(今後実施する予定の取組)				
	LED化の推進	適正な分別	適正な分別	適正な分別	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
【前年度 令和4年度 実績】							
産業廃棄物の種類		汚泥	ばいじん	燃え殻	アルセル屑	ザンデート屑	
①現状	全 処 理 委 託 量	2, 473. 80 t	39. 08 t	14. 27 t	66. 05 t	144. 17 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	631. 44 t	0 t	14. 27 t	0 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1, 842. 36 t	39. 08 t	0 t	0 t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	66. 05 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	144. 17 t	
(これまでに実施した取組)		再生利用業者への委 託処理量の増加 (リサイクル率のアップ)	—	—	—	—	
【目標】							
産業廃棄物の種類		汚泥	ばいじん	燃え殻	アルセル屑	ザンデート屑	
②計画	全 処 理 委 託 量	2, 000 t	50 t	20 t	60 t	80 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	100 t	0 t	20 t	60 t	80 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1, 900 t	50 t	0 t	0 t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
(今後実施する予定の取組)		1. 優良認定処理業者へ の処理委託 2. 再生利用業者への委 託処理量の増加	1. 優良認定処理業者へ の処理委託 2. 再生利用業者への委 託処理量の増加	優良認定処理業者へ の処理委託	優良認定処理業者へ の処理委託	優良認定処理業者へ の処理委託	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
【前年度 令和4年度 実績】							
①現状	産業廃棄物の種類		繊維屑	廃パレット	廃油	がれき類	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量		149 t	18 t	2 t	2 t	42 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		149 t	0 t	0 t	0 t	42 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		0 t	18 t	2 t	2 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		再生利用業者への委 託処理量の増加 (サーマルリサイクル)	再生利用業者への委 託処理量の増加 (リサイクル率のアップ)	—	—	—
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類		繊維屑	廃パレット	廃油	がれき類	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量		200 t	10 t	2 t	2 t	40 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		200 t	0 t	0 t	0 t	40 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		0 t	10 t	2 t	2 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)		再生利用業者への委 託処理量の増加 (サーマルリサイクル)	優良認定処理業者へ の処理委託	優良認定処理業者へ の処理委託	優良認定処理業者へ の処理委託	優良認定処理業者へ の処理委託	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
【前年度 令和4年度 実績】						
①現状	産業廃棄物の種類		蛍光管	ガラス屑	乾電池	混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量		0.082 t	0.6 t	0.035 t	89 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		0.082 t	0.6 t	0.035 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	89 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		優良認定処理業者へ の処理委託		—	—
②計画	産業廃棄物の種類		蛍光管	ガラス屑	乾電池	混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量		0.050 t	0.5 t	0.030 t	50 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		0.050 t	0.5 t	0.030 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	50 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		優良認定処理業者へ の処理委託		優良認定処理業者へ の処理委託	優良認定処理業者へ の処理委託